

低入札価格調査結果の概要

入札件名：平成27年度騒音斉合施設大井その1消防設備改修工事
 調査実施業者名：寿防災工業(株)

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	直接工事費について下請業者及び長年の協力業者の協力により経費等の低減が可能でかつ資材を安価に調達できること。また、一般管理費について本社等の立地条件がよいことから経費等の低減ができた。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	なし
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	事務所・倉庫とも施工場所まで4.7km以内に位置している。
⑤ 手持資材の状況	なし
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材は従前からの取引先から購入予定
⑦ 手持機械数の状況	なし
⑧ 労務者の具体的供給見通し	自社従業員及び協力会社従業員で施工予定
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者名	「九州国際センター消防設備更新工事(独立行政法人国際協力機構九州国際センター)」
⑩ 公共工事の成績状況	過去の公共工事においては、適正に施工されている。
⑪ 経営内容・状況	特に問題なし
⑫ 建設業法違反の有無	なし
⑬ 賃金不払いの状況	なし
⑭ 下請代金の支払遅延状況	なし
⑮ その他	なし

・調査結果の検討

- (1) 入札価格は予定価格と乖離があるものの、工事費の内訳と仕様書との差違は見られない。
- (2) 本件工事箇所と当該者の事務所及び倉庫の距離は4.7km以内であり、短時間で移動することが可能となっている。このため、運搬費や共通仮設費及び資材の管理費等の削減が可能であると同時に不測の事態が生じた場合にも臨機応変に機敏な対応が可能であると見込まれる。
- (3) 独立行政法人から受注を引き受けた業務成績に問題は見られず、一定の結果を残していることが見受けられるため、本件業務遂行に求められる技術等に精通しているものと考えられる。

以上の結果を踏まえて、当該者の応札価格においても本件業務を適正に実施することは十分に可能であると思料される。よって、当該者を落札者とする。